



拝一小だより

やさしく つよく よく考え
手をつなぐ 拝島の子

昭島市立拝島第一小学校 校長 鵜川 雅行

学校HP. www.city.akishima.ed.jp/~hajimal

TEL. 042-541-1044 FAX 042-541-7894

ことわざに学ぶ

校長 鵜川 雅行

日本には、古くから言い伝えられている「ことわざ」があります。私が子供の頃よく言われたのは「人の振り見て我が振り直せ」「情けは人の為ならず」などでした。教員になり担任をしていたころは、いろいろなトラブルがありましたが、子供たちに「人の振り見て我が振り直せ」の説明をしました。また、「情けは人の為ならず」も、一時期「人を助けるのは、その人のためにならない」という間違った解釈が広がりしましたが、本来は「人を助けることは、巡り巡って自分に返ってくるもの、だから誰にでも親切にしてください」という意味だということをお話したことを思い出します。

ことわざは、古くから伝わる言葉ですが、長い年月をかけて研ぎ澄まされたものだけが残っているように思います。若いころは、その真意がつかめないことも、ある程度人生経験を積むと、その言葉の重みを感じるのだと思います。

「子供の喧嘩に親は口を出さない」とは、どんなことを伝えているのでしょうか？

子供の世界は、子供のもので、だれと仲良くするか、だれとかがかわりたいかは、親が決めるものでしょうか？子供には子供なりの付き合い方があると思います。確かに、子供にはしっかりした価値観は身に付いていないので、様々な経験をした大人は、子供の話を聞いただけで「よくないな」と感じることはあると思います。だからつい、「そんな子と遊ぶのはやめなさい」と言いたくなることがあると思います。でもそれはいいことなのでしょうか？私たち大人は、どのように価値観を身に付けたのでしょうか？自分を振り返ると、自分が経験（大人からの助言も含む）したことから学び取ったのではないのでしょうか？もちろん本来に危険なこと、やめさせなければいけないことは、親の責任で止めて構わないと思います。

子供は、うまくいかないこと、いやなことがあると、すぐに話してきてくれます。それは、結論を教えてほしいのではなく、話を聞いてほしいのだと思います。自分の気持ちを整理したいのでしょう。親としては、対処法を教えたいと思いますが、子供が自分で考え、困難と立ち向かい、自分なりの答えを導き出すことに意味があります。企業では「最近の若者は、兄弟喧嘩もしないし、友達とのけんかもしないので、ネゴシエーション（交渉・折衝）の力が落ちた」と嘆く場面もあるそうです。友達と喧嘩して、2、3日口を利かないことがあってもいいのです。寂しくなって、お互いに自分を振り返り「ごめんね」と言い合い、仲が深まることもあります。成長には、プロでセス（過程）が大切です。ただ、小さいときから大人の価値観に従順な現在の子供たちは、人とのかわりに慎重になる傾向が見られます。また、学校でも「人を傷つけてはいけない」と教えるあまり、思い切ったことを言い合うこともできないのかもしれないかもしれません。子供は、真っ白なキャンバスです。いろいろな色を塗りながら、すてきな作品に仕上がってほしいものです。そこには、「失敗」「うまくいかないこと」「悔しさ」「悲しみ」「つらさ」も時には必要だと思います。そのような感情を支えてあげるのが、大人の役割ではないのでしょうか。

7月の生活目標「チャイムの合図を守ろう」

《 7月の行事予定 》

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
1日 安全指導	2日 一斉下校訓練 (5校時)	3日 4時間授業	4日	5日 イノベーションチ ャレンジ(5年)	6日 土曜補習④	7日
8日	9日 なかよし班③	10日 読み聞かせ 命を大切にする授業 (5年) 委員会④	11日	12日	13日	14日
15日 海の日	16日 拝一ピック	17日 4時間授業	18日 5時間授業 給食終	19日 短縮4時間 終業式 大掃除	20日 夏季休業日始	21日
22日	23日 補習教室① 個人面談①	24日 補習教室② 個人面談②	25日 補習教室③ 個人面談③	26日 補習教室④ 個人面談④	27日	28日
29日	30日	8月1日	2日	3日	4日	5日

日光移動教室

6年学年主任 高橋 博直

5月26日(日)から28日(火)まで「思い出に残る最高の日光移動教室」をスローガンに日光移動教室へ行ってきました。

かみつけの里では、八幡塚古墳や二子山古墳などを見学しました。

2日目は、戦場ヶ原のハイキング、華厳の滝や東照宮を見学しました。

ホテルでは、自分たちだけが楽しむのではなく、周りの人や移動教室に関わってくださっている人のことを考えて、マナーよく行動することができました。大きな成長でした。

この経験を基に友達との関わり方、今後の行事の取り組み方に活かして行ってほしいと思います。

八ヶ岳移動教室

5学年主任 中本 健太郎

6月14日(金)から15日(土)まで、「怪我なく、八ヶ岳の自然を感じ、全員で支え合い、協力し、高学年としての自覚を育てる移動教室にしよう」をスローガンに八ヶ岳移動教室へ行ってきました。

1日目は、美しの森からまきば公園までハイキングをしました。夜には、キャンドルファイヤーを行い、とても盛り上がりました。

2日目は、八ヶ岳自然ふれあいセンターでレンジャーおまかせガイドウォークを行いました。

1泊2日という短い日数でしたが、子供たちはメリハリをつけて取り組むことができ、とても有意義な時間となりました。

2年生の様子

2学年主任 吉田 由美

生活科の学習では、市役所方面コース、山の神公園・龍津寺方面コースと2週続けて町探検に出かけました。道での歩き方に気を付け、みんなで使う施設ではマナーを守って行動することができました。プールも順調に実施でき、水に慣れ親しみ、ルールを守って行動することを学習しています。暑さに負けず、1学期のまとめをしていきたいと思っています。